

時事文翻訳添削ノートから

私は毎年授業で時事文翻訳の添削を行っています。翻訳に挑む学生さんたちに具体的な事例に沿って役に立つ情報をご紹介します。

情報 8

“逐渐”と“日益”

話し言葉と書き言葉では随分表現が違います。例えば日付を言うとき、話し言葉は“号”を使いますが、書き言葉は“日”を使います。同じように、「だんだんと」というとき、話し言葉は“渐渐地”を使いますが、書き言葉は“逐渐”を使います。“渐为～”（だんだんと～になる）というように1音節の動詞と“渐”1字を結びつけてリズムを整えることも書き言葉ではよく行われます。

「日増しに」という場合も話し言葉は“一天比一天”を使いますが、書き言葉は“日益”をよく使います。書き言葉ではこのほかに“日趋”“日臻”も使われますが、より硬い表現になり、やはり“日益”が最もポピュラーです。

情報 9

“条约”と“公约”

日本語で「条約」に当たる言葉を中国語では2通りに分けて言います。2カ国間の場合は“条约”、3カ国間以上の場合は“公约”といいます。こういったちょっとした違いは気をつけなくてははいけません。話し言葉で、日本語の「みんな」は3つ以上に使いますが、中国語の“都”は2つ以上に使います。よく中国語の“他们两个都是日本人”を「彼ら二人はみな日本人だ」と訳してしまっただけで平気なのは、こういった違いに気がついていないからなのです。